

## アドバイザースタッフの水準を保つためのシンポジウムご案内

厚生労働省の科学研究費によりアドバイザースタッフの水準を一定レベルに保つための調査研究が行われております。平成21年度のこの調査の中間報告書によれば、数多く認定されているアドバイザースタッフのうち、栄養情報担当者、健康食品管理士、サプリメントアドバイザー、食品保健指導士の4つの認定資格が平成14年に厚生労働省から出された通達のガイドラインに沿って認定されていることが明らかとなっています。

そこで、これら4つの認定資格者の方々を中心にお集まりいただきシンポジウムを別紙のように開催させていただきます。

このシンポジウムでは、まず、健康食品等の問題にたえず監視の目を注いでおられる国民生活センターの立場、消費者の立場、そして健康食品や食のメディア担当者の立場のそれぞれから、アドバイザースタッフに寄せられる期待と問題点などをお話させていただきます。

次いで、資格を認定された者のみで独自の有資格者の団体を発足させ、アドバイザースタッフとしての活動を組織的に行っておられる栄養情報担当者（NR）協会、健康食品管理士会、食品保健指導士会の3団体の方から、資格をどのように活かすことができ、またどんな問題点があるか等をお話させていただきます。

最後に、すべての演者の方およびフロアーからのご意見を募り、アドバイザースタッフの水準を保つための総合討論を行います。

アドバイザースタッフの方の多数のご参加を期待いたします。

シンポジウム企画責任者

長 村 洋 一

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部

〒510-0293 鈴鹿市岸岡町 1001-1

e-mail:kaken@suzuka-u.ac.jp

Tel 059-384-9200 Fax 059-368-1271

携帯 090-3090-4135（携帯の方が良くつながります）

担当事務 遠藤

**事務の仕事は研究室で行われるため、お問い合わせ、ご連絡等は可能な限りメールでお願い申し上げます。**

なおこの企画は、厚生労働省の科学研究費  
健康食品の情報提供システム体制の構築と安全性確保に関する研究（H21－食品－一般－008）

の調査研究の一環で行われるものですのでご参加の方にはアンケートの記入をお願いいたします。

# アドバイザースタッフの水準を保つためのシンポジウム

日時 平成 23 年 10 月 23 日 (日) 13:00~17:00 (12:30 受付開始)

場所 東京医科歯科大学 5号館 4階講堂

東京都文京区湯島 1-5-45 (地下鉄、JR 御茶ノ水駅下車 5分)

入場料 無料 定員 350 名 (必ずお申し込みになり、参加証をお持ちください。定員になり次第申し込みは終了させていただきます。)

## 1. 本シンポジウム開催趣旨 (13:00~13:10)

鈴鹿医療科学大学 長村洋一

## 2. アドバイザースタッフの活動に期待する (13:10~14:10)

座長 京都大学 斉藤邦明先生  
国立健康栄養研究所 梅垣敬三先生

### 商品調査の立場から

国民生活センター 宗林さおり先生

### 消費者の立場から

前消費者庁 消費者委員 日和佐信子先生

### 業界メディアの立場から

日経 BP 中野栄子先生

## 3. 認定されたアドバイザースタッフは今まで何ができ、何をすべきか (14:20~15:20)

座長 慶応大学 金澤秀子先生城西大学  
太田篤胤先生

栄養情報担当者協会 千葉一敏 副理事長

食品保健指導士会 田中吉春 副会長

健康食品管理士会 平野和行 副理事長

## 4. 総合討論 (15:40~17:00)

アドバイザースタッフの水準を保つには

座長 医療法人社団千禮会 信川益明先生  
鈴鹿医療科学大学 長村洋一

先の演者を交えて、できる限りフロアからのご意見をいただき活発な討論を行い、水準を一定に保つための具体的方法論を参加者全員で討議する予定です。

## 参加のお申し込み方法および申し込み先

原則としてアドバイザースタッフの有資格者を優先させていただきますが、それ以外の方も 50 名ほどは席を準備させていただきます。**氏名およびお持ちの資格を [kaken@suzuka-u.ac.jp](mailto:kaken@suzuka-u.ac.jp) へメール** (アドレスはすべて英小文字です) でご連絡ください。折り返し氏名入りの PDF ファイルの参加証を添付ファイルにて送らせていただきます。参加お申し込みの個人情報はこのシンポジウムの目的以外に使用いたしません。定員になり次第締め切らせていただきます。

なお、参加の方には当日アンケートの記入をお願いいたしますのでご協力をお願いいたします。